

Fresh Talk

～ フレッシュトーク ～



雄武中学校教員

田元 裕也さん

「生徒の努力が結果として現れたときは嬉しいです。」と話すのは、雄武中学校教諭の田元裕也さんです。出身は美幌町で北海道教育大学函館校卒業後、教諭として今年4月に雄武町に赴任しました。担当教科は国語で2年生の副担任、部活では野球部の顧問をしています。得意なことは野球と話す田元さん。「小学校1年生の頃から野球をはじめ、大学でも続けてきました。野球をする頻度は少なくなりましたが、今でも社会人野球を続けています。」と話します。その経験を活かし野球部の顧問をしている田元さんは「今年は2年生を中心とした新体制でスタートをしました」

が、新型コロナウイルス感染症の関係で、休校となり部活もなかなか活動ができず、6月頃から徐々に練習を始める形でした。ですがその後は大会にも出場することができ、先日の練習試合では勝利を収めることもできました。」と笑顔で答えてくれました。雄武中学校の印象や理想の教師像を伺うと「生徒が元気で日常的にいろんな場面でパワーを感じます。また、職員室の雰囲気明るく、わからないことがあれば相談に乗っていただける環境でいつも助けていただいています。私自身これから経験を積んで対応力のある引き出しの多い教師になりたいです。」とフレッシュな中にも力強さも感じました。

雄武町民憲章（町民の誓い）

雄武町民わたしたちは、オホーツクのきびしい自然を生かし、父祖・先人の労苦を感謝しながら、郷土愛にみちた町づくりと、ひとりひとりのしあわせのため、一すこやかに、なごやかに、まめやかに一 励まし合い、希望と自信をもって、生きがいある生活につとめ、たしかな未来につながる信条をかかげて、朝夕守りとおすことを誓い合います。

- 一、自然を生かし、住みよい環境をつくります。
- 一、きまりを守り、明るい社会をつくります。
- 一、ともに助け合い、楽しい職場をつくります。
- 一、元気に働き、豊かな家庭をつくります。
- 一、希望に生き、たくましい雄武町民となります。

昭和 46 年 3 月 19 日制定

◆編集後記

Editor's note

▼図書館ハロウィンパーティーは毎年恒例で職員が仮装をして来館者を楽しませていましたが、今回は来館した子どもも仮装をしていました。アニメのキャラなどに扮した子どもたちはいつも増してニコニコと楽しそうにしていました。こういう楽しみ方もまたいいですね。（大辻）

▼今月号のまちのできごとで紹介した若草保育所の遠足ですが、記事にも書いたとおり、前日は雨が降りましたが、遠足を開催している間はすっかり晴れ、終了後からまた雨が降り出すという天気で、子どもたちの願いが晴れにさせたと感じることのできる空模様でした。（結城）